

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吹田市高野台1丁目計画新築	階数	地上9階地下1階
建設地	大阪府吹田市高野台一丁目1番64	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	648 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2017年5月15日
敷地面積	4,196 m ²	作成者	鈴木緑
建築面積	1,007 m ²	確認日	2017年6月8日
延床面積	7,921 m ²	確認者	中村浩二

本評価はCASBEE「国内版」を
適用した結果です。この評価結果を
参考にすることがあります。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 2.0</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア = 3.4		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.7</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 3.4</p>
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア = 3.8		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 4.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.6</p>

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
周辺環境に配慮するとともに建物の形状や色彩が周辺建物と調和するよう計画しています。	特になし。	
Q1 室内環境 室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用しています。	Q2 サービス性能 耐久性に優れた建物を計画しています。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地広場を設けるなど、良好な住環境に配慮する計画としています。
LR1 エネルギー 住宅性能評価の一次エネルギー消費量等級4取得予定。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上材が容易に分別可能となっています。	LR3 敷地外環境 敷地周縁部に緑地帯を設け、周辺地域に緑地景観を提供しています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0034

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)吹田市高野台1丁目計画 新築工事(東敷地)					
		建設地	大阪府吹田市高野台一丁目1番64					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					A		
	CO2削減					5		
	省エネ対策					4		
	みどり・ヒート アイランド対策					3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			4.5	5		
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	4			
			住戸・宿泊	4.0				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.5		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	-		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			3.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0			
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								